日本沿岸距離表Ⅱ　取扱説明書



地点または港名を二つ入力して区間距離とルートを求めるものです。
収録地点は約１、６００点で、約７0万ルートが検索できます。
取扱説明画面で表示される接続地点一覧表の緯経度は世界測地系（日本測地系２０００）です。
経路は、画面に表示される接続点一覧表（または図）で選択することもできます。
詳細は、取扱説明書を見てください。

運用に必要なシステム

基本ソフトウエア

ＷＩＮＤＯＷＳ　９８以上の上位機種　３．１では使用できません。

■上記基本ソフトウエアに対応したコンピュータシステム

Ｐｅｎｔｉｕｍ　ＣＰＵを搭載したパーソナルコンピュータ

Ｐｅｎｔｉｕｍ　２００ＭＨｚ以上、４００ＭＨｚを推奨

メモリ

使用可能メモリ１２７MB 以上

ハードデスクの空容量　最低１５０ＭＢ以上

デスク装置（必須）

ＣＤ－ＲＯＭドライブ（８倍速以上）必須

解像度と色
１０２４×７６８のデスプレイで使用
これ以下の解像度で使用すると画面の一部が隠れて見えなくなります。
色は１６ビットＨｉｇｈＣｏｌｏｒ以上で使用してください。

■インストールの方法
①同梱されているＣＤをＣＤドライブに挿入します。
１０秒程度（機種によってはそれ以上）待ちます。
②エキスプローラを開きます。
③ＣＤドライブのアイコンをダブルクリックします。
右欄にＣＤの中身（フアイル）が表示されます。
④ＣＤの中身（転送元）を全て、空き容量の多いドライブに転送（コピー）します。（暫く時間がかかります。）
⑤コピーが終われば、転送先のフオルダ（Ｄｉｓｔｘ２）を開きます。
⑥更にＳｕｐｏｒｔのフオルダを開き、実行フアイル（拡張子は．ｅｘｅ）を探します。
実行フアイル名は「距離表２Projects1.exe」
（注意）Setup.exe を使用してインストールすることもできますが、Windows NT、XP では上記の方法でインストールしてください。
上記の簡単インストールで不都合があれば Setup.exe を使用してインストールしてください。

アプリケーションの運用
この実行フアイルをマウス左ボタンでダブルクリックして運用します。
ショートカットを作成して、デスクトップに表示させておくと便利です。

取扱説明
画面で、白い疑問符のアイコンをクリックすると詳細な取扱説明画面が表示されます。
終了は、鍵のアイコンです。

■ご注意
定期的に、ＣＤの表面に記載されている製造番号の入力が求められる場合があります。製造番号はＣＤケースに貼り付けられているラベルに書いてあります。
この場合、製造番号の入力を誤ると、運用できませんの注意してください。

著作権者は、ユーザーが同梱のＣＤを使用した、いかなる結果についても一切責任を負いません。
また、同梱のＣＤを開封した瞬時以降におけるＣＤの物理的損傷の発生とその結果について著作権者は一切責任を負いません。
著作権法が改正され違法コピーに対する罰則が強化されています。国際条約日本国著作権法に違反する操作は決してしないようにお願いします。
この CD の運用は同一敷地ないでの使用に限ります。（同時起動は１台のみです。）
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
Ｍｉｃｒｏｓｏｆｔ，Ｗｉｎｄｏｗｓ，Ｗｉｎｄｏｗｓ　ＮＴは米国
Ｍｉｃｒｏｓｏｆｔ　Ｃｏｒｐｏｒａｔｉｏｎの米国及びその他の国における登録商標です。

このソフトに関する連絡先
フアックス番号　０８９－９２７－２３３０
宛先　ＯＦＦＩＣＥ　Ｓ．Ｋ　ＭＡＲＩＴＩＭＥ　ＯＮＥ

具体的な取扱説明

以下説明する画面は、実際の画面と異なっている個所がありますが、操作要領は同じです。
（例えば表示される経路は、この説明では逆順に表示されていますが、実際は出航地⇒目的地方向に表示されます。）



ご注意

このソフトの著作権はOFFICE S.K MARITIME ONEに帰属します。必ず国際条約、日本国著作権法を遵守してください。

特に、区間距離のデータファイルは暗号化されていますので、不用意にデータの変更をしないようにしてください。

オープニング画面

１から９９９海里まで音声で読み上げる。

画面をクリックすると検索画面が表示されます。



このソフトでは音声で注意が喚起されます。音声が必要ならこの画面で「音声ＯＮ」のアイコンをクリックします。

このソフトで示す接続点一覧表の区間距離は厳密な航程線の解に基づく計算です。市販の距離表が示す距離は５００海里以上になると１から２海里程度の誤差があります。
区間距離は接続点の位置で大きく変わります。他の距離表と比較される場合は、接続点を確認してください。

起動すると、製造番号を入力する画面が表示されることがあります。製造番号はＣＤケースに貼り付けれられています。



最初に、利用する瀬戸を選択する。これらは小型鋼船が利用する狭い水道である。これらを利用するには、チエックボックスをマウスでクリックしてから、**本の**アイコンをクリックする。（クリックすると、一覧表は消え、上のブックアイコンが、閉じたブックアイコンに変わる。）



利用しない場合は、**閉いている本**のアイコンだけをクリックする。

この機能は、いつでも再起動できる。（閉じたブックアイコンをクリックする。）
それぞれの瀬戸水道名にマウスを移動させると、簡単な説明が表示される。

（注）明石から宇野間への航海では「小豆島北」をクリックしてください。このソフトで検索される経路は最短路です。

（注２）
利用できる瀬戸・狭水道は上記の他、
いくつかあります。実際の画面を見てください。


取扱説明
日本沿岸電子距離表(最短路検索)
港名・泊地
接続点一覧表
170北海道函館港
171青森県陸奥湾
172北海道室蘭港
173北海道伊達港
174北海道森港
175北海道臼尻港
1北海道津軽海峡白神岬灯
2北海道南岸松前沖
3津軽海峡西口松前小島沖
4北海道西岸稲穂岬沖
5奥尻島西方沖
6北海道西岸茂津多岬沖
ここをクリックすると、利用できる狭水道、瀬戸の一覧表が表示される。
設定航路接続地点累計表
地点入力欄
出発地点名
目的地点名
再検索
2点間
累計
経路
速力(Kn)
10.0
地点検索
最初にここをクリックする。(説明２参照)
接続地点一覧図
119
99
明石
121
桃取水道
大阪湾
326
港、地点検索
決定
室戸岬
取扱説明
北　太　平　洋

説明 1

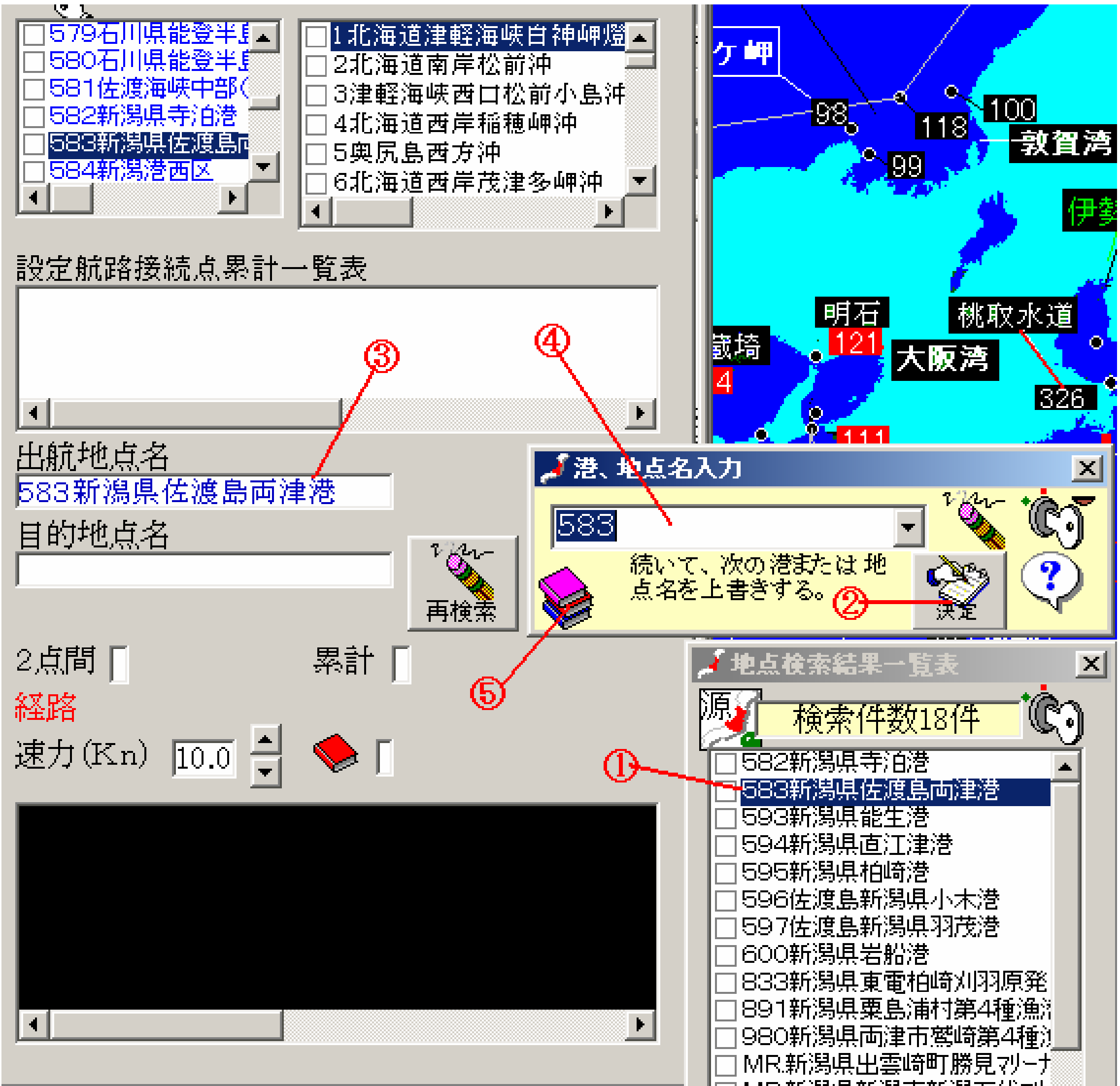


最大・最強　日本沿岸電子距離表（最短路検索）
港名・泊地
接続点一覧表
170北海道函館港
171青森県陸奥湾
172北海道室蘭港
173北海道伊達港
174北海道森港
175北海道白尻港
1北海道津軽海峡白神岬燈
2北海道南岸松前沖
3津軽海峡西口松前小島沖
4北海道西岸稲穂岬沖
5奥尻島西方沖
6北海道西岸茂津多岬沖
設定航路接続地点累計表
出発地点名
目的地点名
再検索
2点間
累計
経路
速力(Kn)
10.0
説明１でブックアイコンをクリックして、
地点名検索入力欄に「新潟県」を入力した。
続いて、①のＯＫボタンをクリックする。
接続地点一覧図
119
富山湾
98
118
100
99
敦賀湾
伊勢湾/三河湾
駿河湾
地点名検索
検索する地点名を入力する。（都道府県名で入力する
のが確実です。）検索結果の全てが別途一覧表示される。
表示された検索結果から希望する出航（到着）地点を
探して地点名をクリックする。地点番号が入力枠に転送
されるので決定ボタンをクリックするかエンターを押す。
番号のない地点は入力できません。
OK
キャンセル
①
新潟県
決定
297
室戸岬
日本全図地
接続地点一
OFFICE S.K MA
説明２



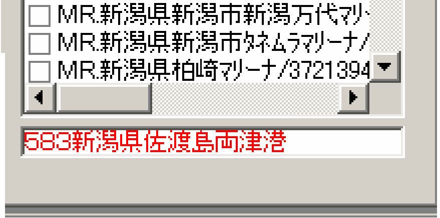
説明３

説明２の画面で①のＯＫボタンをクリックした結果。
続いて、表の５８３両津港をクリックしたとする。



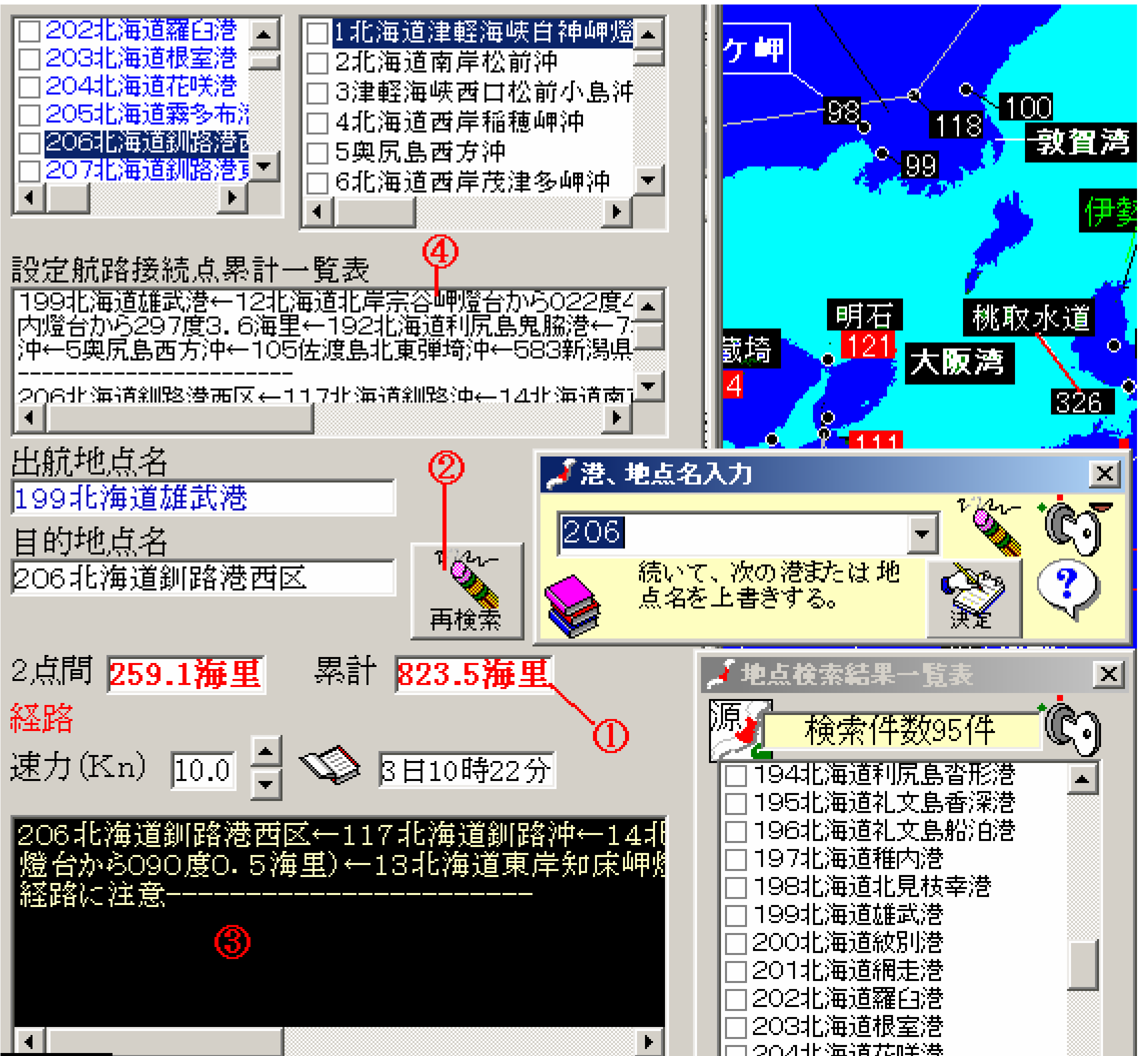
説明４

説明３で両津を選択した。（①）続いて、②の決定ボタンをクリックすると、③に地点名が転送される。次に北海道の雄武（おおむ）港に向かうなら、④に雄武と入力するか、再び⑤のブックアイコンをクリックする。



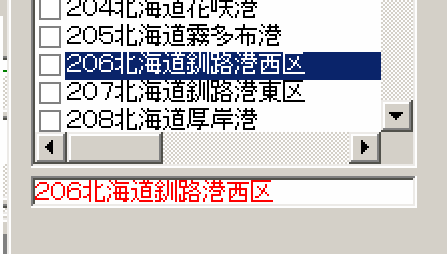


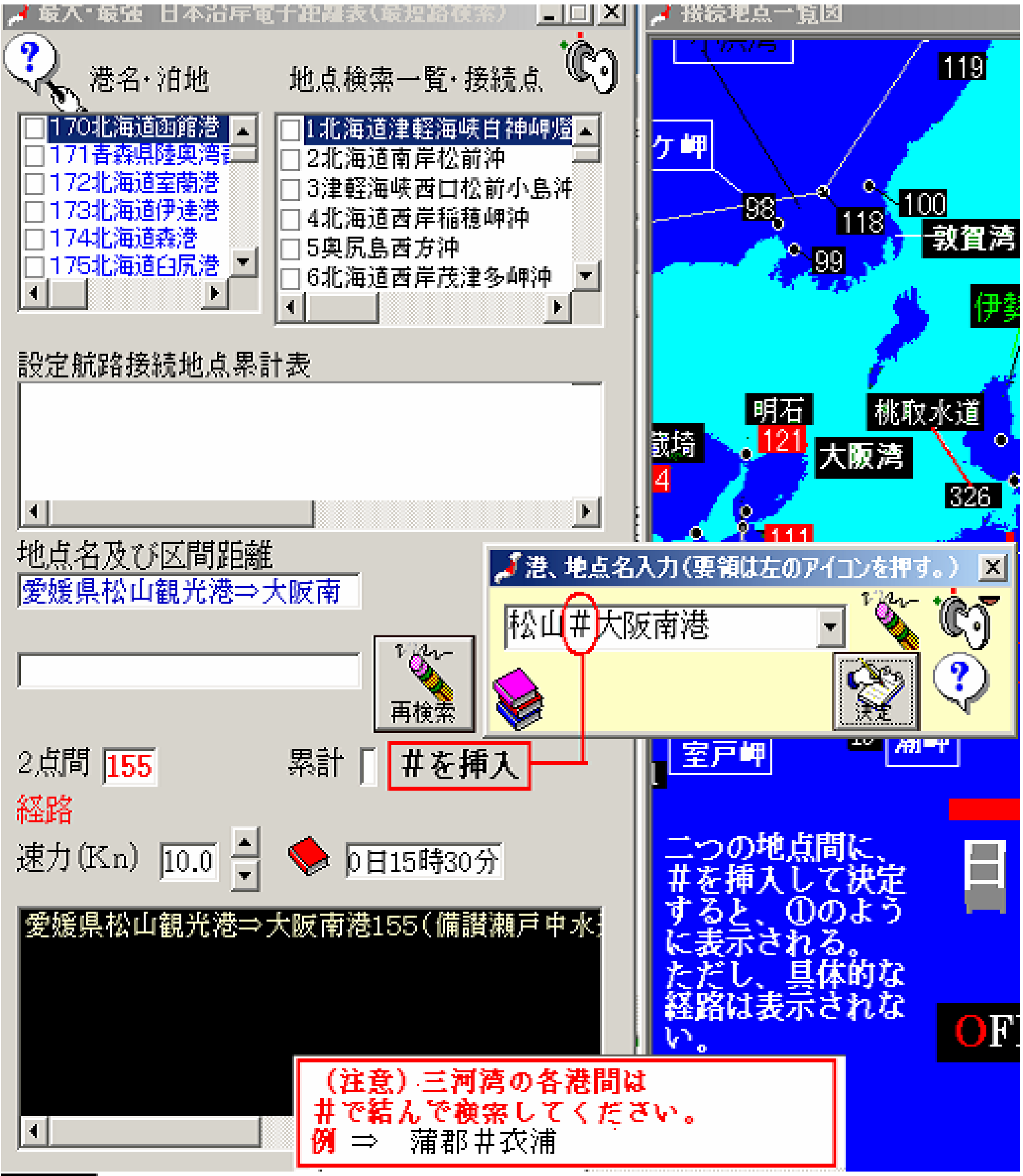
衣浦・鹿児島本港間を最短路でない航路を求めるばあいは、目的地までの間に経由する接続点を入力すればいい。前例では、 衣浦、大王、潮岬、室戸、足摺、都井、鹿児島本港 の順に入力するが、 一覧図をクリックするほうが便利である。
接続点一覧図はスクロールバーで移動させるか、マウス左ボタンで画面を押さえ、押さえたまま移動させて、目的の接続点を表示させる。続いて各点の数値をクリックする。この例では、衣浦を入力後、43、45、51、53、60の各点をクリックしている。
最後に鹿児島本港を直接入力するか、A 表から鹿児島本港を選択する。



説明６ 説明５で釧路西区を選択し、決定ボタンをクリック（またはエンター）した結果。①には両津から雄武経由釧路間の累計距離が表示されている。

　別のルートを求めるなら、②の再検索ボタンをクリックする。③は雄武、釧路間の経路、④には、両津、釧路間の経路が表示されている。





説明７　#を挿入する方法では、結果が求められない場合がある。その場合は、松山を入力して①の決定ボタンを押し、続いて大阪南港を入力して再び①の決定ボタンを押すと区間距離が経路とともに表示される。



地点名は、A、B表の地点をクリックしてもいいし、Cへ直接書き込んでもいい。またDをクリックして表示される地点を選択することもできる。A～Dは順不同でいつでも入力できる。



説明 9

G 欄の使用法

G 欄には地点名を直接書き込む。文字列を入力し、変換が終われば、決定ボタンをクリックするが、決定ボタンの代わりにリターンキーを２度続けて押す方が便利である。
この例では、愛知県衣浦を最初に入力した状態を示している。
入力した地点がデータになければ、その旨警告する。

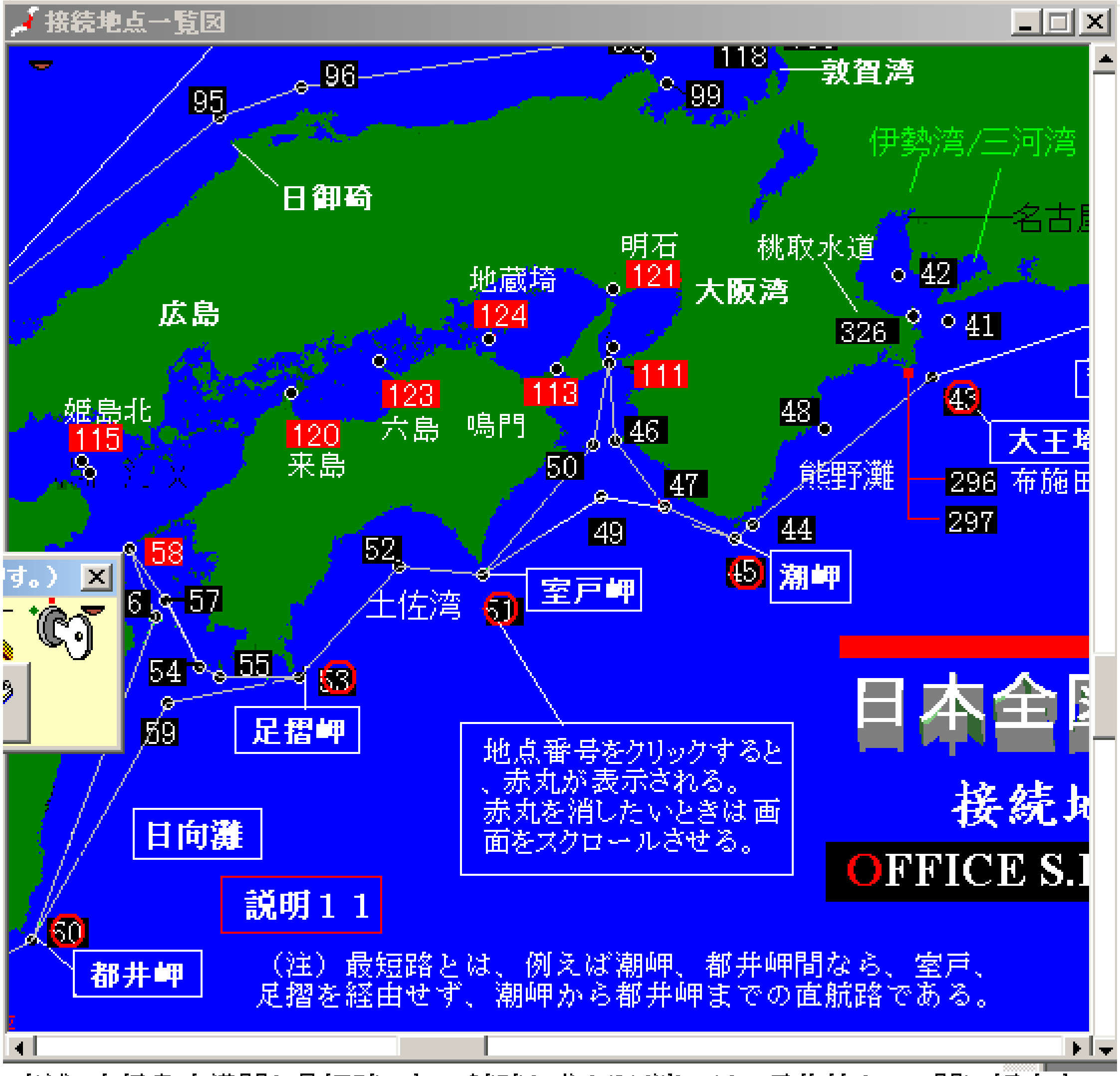
（注意）地点入力はフルネームでなくてもいい。地点名に含まれるいくつかの文字列を入力しただけでよいが、たとえば、五島福江を知りたいとき、単に福江とだけ入力すると愛知県の福江が検出される。 入力は地点検索表で行うのが確実です。

G への入力は地点番号を入力しただけでもいい。地点番号はＡ表で知る。



前画面では 衣浦を入力した。この画面は続いて鹿児島本港を入力した。 区間距離は
最短路が表示される。 この例では大王埼経由でなく布施田水道を経由している。
また室戸、足摺岬を経由せず、潮岬から直接、 都井岬に直航している。
これを、衣浦、大王、潮岬、室戸、足摺、都井経由で航行したいなら、
衣浦、大王、潮岬、室戸、足摺、都井.鹿児島本港の順に入力すればよい。(次の説明参照)

(注) この例では、利用狭水道一覧表で、「布施田水道」を選択している。



衣浦・鹿児島本港間を最短路でない航路を求めるばあいは、目的地までの間に経由する接続点を入力すればいい。前例では、 衣浦、大王、潮岬、室戸、足摺、都井、鹿児島本港 の順に入力するが、 一覧図をクリックするほうが便利である。

接続点一覧図はスクロールバーで移動させるか、マウス左ボタンで画面を押さえ、押さえたまま移動させて、目的の接続点を表示させる。続いて各点の数値をクリックする。この例では、衣浦を入力後、43、45、51、53、60の各点をクリックしている。

最後に鹿児島本港を直接入力するか、A 表から鹿児島本港を選択する。



衣浦・鹿児島本港間の最終決定経路

（注）　①のボタンをクリックすると、過去に入力した地点名の一覧が表示されるので、目的の地点名があればクリックすると入力でき、手間が省ける。消しゴムのアイコンは、①を押したとき表示される地点名を消去するためのボタン。

ドロップダウンリストという。



説明１３

例えば、ドロップダウンリストで佐田岬を選択したなら、G 欄（入力欄）に佐田岬が転送される。エンターを押して決定すると佐田岬が読み込まれる。このようにして表示された状態で「消しゴム」アイコンをクリックすると、ドロップダウンリストから佐田岬が消去される。ドロップダウンリストには、G に入力した全てが格納されるので、時々不要な地点名を消去してください。



この画面は、接続点一覧図の初期表示である。画面はマウス右ボタン、スクロールバーで移動させることができるが、「画面位置切替ボタン」をクリックすると、ボタンに表示されている付近にスクロールできる。細かい操作はスクロールバーやマウス右ボタンで行う

（注）表示される経路と距離

接続地点一覧表に示す各地点相互間航程は、厳密な航程線の解（航海学の普通教科書記載の算式でない。）で実長をメートルで求め、これを国際海里に変換の上、少数第２位を四捨五入した値です。数百海里以上の区間では一般の距離表と１ないし２海里の差がでますが、このソフトの出力結果の方が厳密な値になります。
厳密な解については海文堂発行の「航法計算」ソフトを参照してください。

なお、別売りのＣＤ－ＲＯＭ版「日本沿岸距離表」を利用すると、無制限にルートを設定できます。



この取扱説明は、ソフトを運用中にも見ることができます。（白い疑問符のアイコンをクリックする。）画面で取扱説明を開いた場合、最後の画面で，接続点一覧表が表示されます。